HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学経済学部教官　研究業績一覧(昭和54年度)
Citation	北海道大學　經濟學研究, 30(2), 313-316
Issue Date	1980-06
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/31506
Type	bulletin (other)
File Information	30(2)_P313-316.pdf

Instructions for use

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学経済学部教官 研究業績一覧

（昭和54年度）

《著　書》

唐 渡 興 宣　『世界市場恐慌論』（新評論　1979年6月）

小 林 好 宏　『企業集団の分析』（北海道大学図書刊行会　1980年3月）

『現代経済学の政策論』（三浦収と共編）（新評論　1980年3月）

長 岡 新 吉　『産業革命』（教育社　1979年4月）

吉 田 文 和　『日本のエネルギー問題』（木原正雄他と共著）（第5章「石炭エネルギー」を佐藤一彦，吉田正夫と分担執筆，大月書店　1980年3月）

《論文・研究ノート等》

荒 又 重 雄　「賃金変動計量分析の批判」（『賃金と社会保障』No. 775，No. 777，1979年8月，9月）

「『90日支給運動』と雇用促進給付金制度改善」（『賃金と社会保障』No. 776，1979年8月）

「帝政ロシア『工場監督官報告集成』分析」（第6報）（北海道大学『経済学研究』第29巻第4号　1979年11月）

「1863年農村労働者雇用臨時規則と1870年労働者後見協会案」（同上　第30巻第1号　1980年3月）

「社会政策学と賃労働論」（季刊労働法別冊5号『社会政策』1979年5月　所収）

早 川 泰 正　「過剰投資説と現代」（佐藤和夫，柴田義人編（『現代経済学の理論』新評論　1979年10月　所収）

「低成長下における企業の投資行動」（北海道大学『経済学研究』第29巻第4号　1979年11月）

「景気循環論」（東洋経済新報社刊『経済学大辞典』第1巻　1980年1月　所収）

早 川　　豊　「CASB 原価計算基準の問題点」（『会計』1979年4月号）

「多国籍企業の Transfer Pricing の問題点」（北海道大学『経済学研究』第29巻第2号　1979年5月）

「西ドイツ現行会計実務の問題点」（同上　第29巻第3号　1979年8月）

「CASB の減価償却基準の問題点」（『原価計算』1979年12月号）

林　善茂　「北海道の踏鋤と踏鋤農法」(『民族学研究』44巻1号　1979年6月)

石坂昭雄　"Bibliography on the Protestantism-Capitalism Controversy" (*Hokudai Economic Papers*, Vol. VIII, September 1979.)
「「プロテスタンティズム—資本主義論争」をめぐる戦後の研究動向——ヘルベルト・リューティの所説を中心に——」(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

岩崎俊夫　「数理科学的経済分析と計画法の方法論的特質—モデル・システム・計画化」(岩崎允胤編『科学の方法と社会認識』汐文社　1979年7月　所収)
「産業連関論的経済分析の有効性について」(北海道大学『経済学研究』第29巻第3号　1979年8月)
「産業連関分析と経済予測—— RAS 方式による投入係数修正の妥当性について」(同上　第30巻第1号　1980年3月)
「経済効率と社会主義的生産」(『日ソ経済調査資料』567号　1979年7月)

加来祥男　「ドイツ化学工業における独占体の成立」(1)(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

上条　勇　「ドイツ11月革命とヒルファディングの社会化論」(1)(北海道大学『経済学研究』第29巻第3号　1979年8月)
"R. Hilferding nach „Das Finanzkapital"" (*Hokudai Economic Papers*, Vol. VIII, September 1979.)

唐渡興宣　「価値と生産価格」(北海道大学『経済学研究』第29巻第3号　1979年8月)
〔書評〕「久留間鮫造編『マルクス経済学レキシコン　11　貨幣　1』第11期の刊行によせて」(『週間読書人』1979年12月3日号)

小林好宏　"Size Distribution of Shareholdings and Managerial Behavior in Group of Firms" (*Hokudai Economic Papers*, Vol. VIII, September 1979.)
「マクロ的分配理論と限界生産力説」(佐藤和夫・柴田義人編『現代経済学の理論』新評論　1979年10月　所収)
「プロ野球の経済分析」(『経済セミナー』1979年5月号)

是永純弘　「「政策科学」は可能か」(『現代と思想』No. 36, 1979年6月)

黒田重雄　「消費者行動理論とマーケティング——理論経済学の応用に関する一考察——」(小林好宏・三浦収編『現代経済学の政策論』新評論　1980年3月　所収)

「商業環境と地域性——消費者意識調査による予備的研究——」(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

真野　脩　「バーナードの管理者教育論」(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

松井安信　「金融政策」,「金利政策」,「公開市場操作」,「支払準備率操作」(『大月　経済学辞典』1979年4月　所収)

「金銀比価」,「貨幣発達史」(岩波書店刊『経済学辞典』(改訂)第2版　1979年6月　所収)

森　杲　「アメリカ資本主義史における現段階」(一橋大学経済研究所『経済研究』第30巻第2号　1979年4月)

「ニューヨーク・セントラル鉄道会社の成立」(北海道大学『経済学研究』第29巻第3号　1979年8月)

「大量生産体制の歴史的性格」(同上　第29巻第4号　1979年11月)

村岡伸秋　〔紹介〕「中国農業近代化をめぐる調整期の一論文」(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

長岡新吉　「「二重の帝国主義」論の成立」(1)(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

「日本資本主義の発展と札幌農学校——農業経済学専攻学生の卒業論文テーマを中心に——」(『日本近代史における札幌農学校の研究』(昭和54年度文部省科学研究費研究成果報告)1980年3月)

中村通義　「帝国主義段階論について」(1)(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

佐藤茂行　「『社会主義と国家』を読んで」(H. ケルゼン『プラトニック・ラブ』(H. ケルゼン選集 10)　木鐸社　1979年6月　所収)

関口恭毅　「0-1 整数計画法のファセットについて」(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

田中慎一　「新渡戸稲造について」(北海道大学百年史編集室『北大百年史編集ニュース』第9号　1979年6月)

所　哲也　「低開発経済の発展戦略」(佐藤和夫・柴田義人編『現代経済学の理論』新評論　1979年10月　所収)

〔資料〕「北海道と北欧四か国」(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

富森虞児　「金融資本概念と財閥——柴垣和夫氏に再度答えて——」(『社会科学の方法』127号　1980年1月)

内田和男　「生産の理論と不確実性」(佐藤和夫・柴田義人編『現代経済学の理論』新評論　1979年10月　所収)

「2部門ケインズモデルにおける有効需要政策」(北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)

吉田文和　「マルクスの Stoffwechsel 論」(北海道大学『経済学研究』第29巻第2号　1979年5月)

「生産力と生産力破壊」(同上　第29巻第3号　1979年8月)

「マルクス主義における自然・人間・技術」(同上　第29巻第4号　1979年11月)

「『無償の自然力』と資源・環境問題」(同上　第29巻第3号　1979年8月)

「社会的費用論の批判的検討」(同上　第29巻第4号　1979年11月)

《翻　訳》

是永純弘　〔監訳〕「イ・マールィー著『『資本論』と統計』」И. Малый, Вопросы Статистики в "Капитале" Карла Маркса, 1967.　(大月書店双書『マルクス主義と統計』〔1〕　1980年2月)

吉田文和　「ソ連における『技術の発展の内的法則性』論——ユー・エス・メレシチェンコの所説——」Ю. С. Мелещенко, Внутренние закономерности развития техники. (北海道大学『経済学研究』第30巻第1号　1980年3月)